学校番号	1203

令和８年度　国際教養科

教科	国際教養	科目	朝鮮語会話	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

最初はハングルが読めなくても大丈夫です。朝鮮語に興味のある人は朝鮮語会話の授業を通して、朝鮮語を楽しみながら学びましょう。朝鮮語会話では初歩的な会話表現から学びますので、朝鮮語の学習が初めての人でも意欲があれば、自分の言葉で表現したいことを朝鮮語で相手へ伝えられるようになります。会話がメインの授業なのでハングルの読み書きの指導は積極的には行いませんが、毎授業でハングルに触れることができます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・韓国朝鮮語の初歩的な音声、語彙、表現、文法などの知識を用いた聞くこと、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・コミュニケーションを行う場面、状況などに応じて韓国朝鮮語で自身の考えや情報などを的確に伝えることができる。また、話し手の意図を的確に理解し、それに応じた返答ができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・韓国朝鮮語の背景にある文化に対する理解を深め、興味関心の意識を高めながら、主体的に楽しく外国語を学ぼうとする姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・朝鮮語の音声や語彙、表現、文法について理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションをする上での状況に応じて、日常的な話題について、朝鮮語で情報そ理解し、自身の考え、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1・2・3	1．教室用語、挨拶言葉 2．好きなことを表す表現 （좋아해요） 3．自己紹介をするときの表現 （입니다）	a:プリントを完成させることができる。 b:学んだ語句と文法を使い、簡単なコミュニケーションをとることができる。 c:積極的に発音しようとしている。	課題 提出物	課題 発表	振り返りシート 授業態度
	4・5	4．したいことを表す表現 （하고 싶어요） 5．家族についての表現	a:プリントを完成させることができる。 b:学んだ語句と文法を使い、簡単なコミュニケーションをとることができる。 c:積極的に発音しようとしている。	課題 提出物	課題 発表	振り返りシート 授業態度
2学期	6・7	6．食事の際に使う表現(맛있어요) 7．天気に関する表現(따뜻해요)	a:プリントを完成させることができる。 b:学んだ語句と文法を使い、簡単なコミュニケーションをとることができる。 c:積極的に発音しようとしている。	課題 提出物	課題 発表	振り返りシート 授業態度

	８ ・ ９	８．数字の表現（일, 이, 삼） ９．会計の際に使う表現（얼마예요?）	a:プリントを完成させることができる。 b:学んだ語句と文法を使い、簡単なコミュニケーションをとることができる。 c:積極的に発音しようとしている。	課題 提出物	課題 発表	振り返り シート 授業態度
３ 学 期	11 ・ 12	10. 名詞+해요体（現在形） 11. 用言の活用（現在形）	a:プリントを完成させることができる。 b:学んだ語句と文法を使い、簡単なコミュニケーションをとることができる。 c:積極的に発音しようとしている。	課題 提出物	課題 発表	振り返り シート 授業態度
	12	12. 用言の活用（過去形）	a:プリントを完成させることができる。 b:学んだ語句と文法を使い、簡単な文を作ることができる。また、簡単なコミュニケーションをとることができる。 c:積極的に発音しようとしている。	課題 提出物	課題 発表	振り返り シート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度